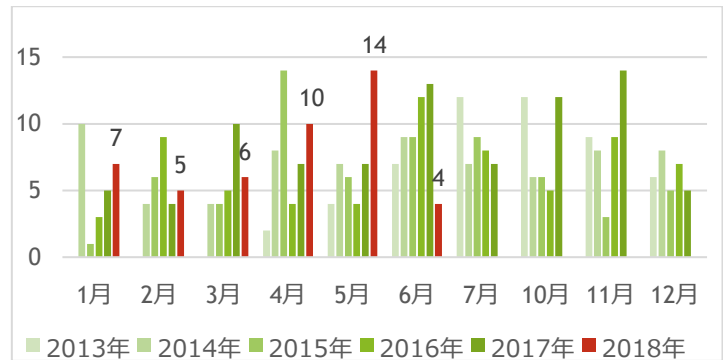
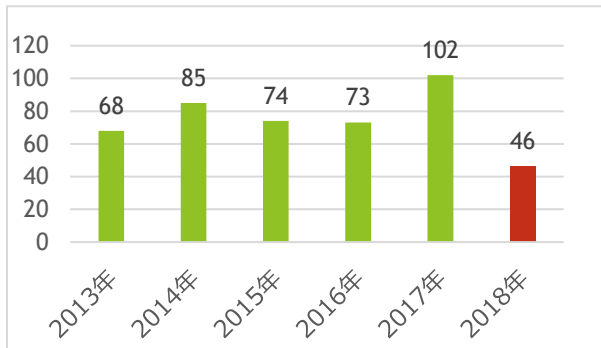


暴力根絶相談窓口 2018年上期

相談件数 46件

上半期の相談件数は46件で、昨年度と同等程度。

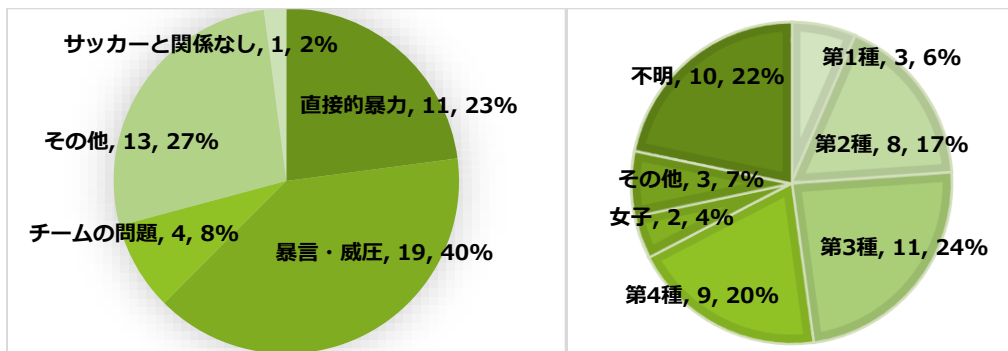
5月度が14件で最多。日本大学アメフト部の報道があり、監督からのパワーハラスメント、モラルハラスメントなどの相談が多く舞い込んだ。



相談の種類と相談者のチームカテゴリー

暴言威圧 40%、直接的暴力 23%

相談者のチームカテゴリーは、3種年代 24%、4種年代 20%。被害にあっているが、チーム素性を明かさないケースも 22%に登る。



進捗

46件のうち、ウェルフェアオフィサーが調査したのは12件。うち5件が指導/懲罰等の対象となった。

